

報道関係 各位

平成19年7月20日

16.5cm “世界で最も小さな” 量産される人型ロボットに認定！
高性能低価格ロボット『Omnibot17μ - SOBOT』登場！
三洋電機 充電電池「eneloop」×タカラトミー ロボットのコラボレーションが実現

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:富山幹太郎/東京都葛飾区)から、2007年10月25日に発売予定の、ハイスペックで低価格な二足歩行人型ロボット『Omnibot17μ i - SOBOT(オムニボットワンセブアンミュー アイソボット)』(以下i - SOBOT)が、この度2007年6月、『世界で最も小さな量産されている人型ロボット』としてギネス世界記録(TM)に認定されました(The smallest humanoid robot in production)。また、この商品は三洋電機株式会社(代表取締役社長:佐野精一郎/大阪府守口市)のビジョン『Think GAIA』¹に賛同し、『繰り返し使える充電電池「eneloop」²で環境活動へのコラボレーションを展開いたします。』

ギネス世界記録(TM)で『世界最小の量産されている人型ロボット』に認定されたロボット「i - SOBOT」(身長わずか16.5cm)は日本以外に、北米やヨーロッパなど、海外でも発売を予定しております。超小型のサーボモーターユニットを独自開発することにより、ここまでの『小型化』、29,800円(税別:完全組み立て済み)という『低価格』を実現することができました。サーボモーターユニットは全身17箇所に組み込まれており、さらにジャイロセンサー搭載によりバランス感覚にも優れており、自動的にバランスをとりながら多彩でスムーズなアクションを行うことが可能です。「i - SOBOT」の話す言葉は約180、行動パターンは約200種類、効果音は約90種類、そして5曲の音楽を奏でることができます(国内版)。コントローラーを使っての操縦はもちろん、プログラミングや音声認識などの多彩なアクションを楽しむために、全部で4種類のモードを搭載しています。価格もボディもコンパクトな「i - SOBOT」はユーモアがある、陽気なキャラクターで子供から大人まで、また国を越えて様々なシーンで人間に会話やコミュニケーションのきっかけを作り、メッセンジャー役になるなど、生活の中でロボットと一緒に遊ぶ夢が、手軽に実現出来る、可愛らしい相棒ロボットです。

【i - SOBOTの4つのモード】

リモートコントロールモード

専用コントローラーのスティックやボタンを使用して、直接コントロールします。

プログラムモード

専用コントローラーの液晶画面にとらせたいアクションを指示、ボタンで選択することで簡単にオリジナルのプログラムを作ることが可能です。1度に80ブロックの連続したアクションを実行させることができ、プログラムは3つまでメモリー可能です。

スペシャルアクションモード

コントローラー上のボタンを押して、すでにプログラムとして設定されているエアドラム、エアギター、フラダンスなどの楽しいアクションが簡単に楽しめます。

ボイスコントロールモード

コントローラーを使用せず、10種類の言葉により、ロボットに命令が出せます。

音声で命令する機能は、他社の二足歩行ホビーロボットには未搭載の独自の機能です。

また、本体にはスピーカーが内蔵されており、言葉や効果音、音楽などを出しながらアクションを行うので、より操作することが楽しくなるフレンドリーなロボットです。(音のON/OFFは切替可)

「i-SOBOT」は、地球といのちが喜ぶ商品を開発してゆく、三洋電機株式会社のビジョン『Think GAIA』に賛同し、繰り返し使える充電電池「eneloop」とのコラボレーションとして、環境に優しく、安全で、より安定して長く稼動することができる「eneloop」を商品に同梱いたします。また、「eneloop」を題材にして地球環境の大切さを子供たちに伝えるべく、三洋電機株式会社が行っている環境授業『小学校ENERGY EVOLUTION PROJECT』に「i-SOBOT」も参加し、「eneloop」を動力源としたロボットを通じて、より楽しく子供たちに環境について知ってもらえるよう、協力してまいります。

1 『Think GAIA』ビジョンとは

“地球をひとつの生命体としてとらえ、人がこれからもこの星とともに生きていくために、本当に必要な商品だけ開発していく”という、三洋電機株式会社のビジョン。

2 「eneloop」とは

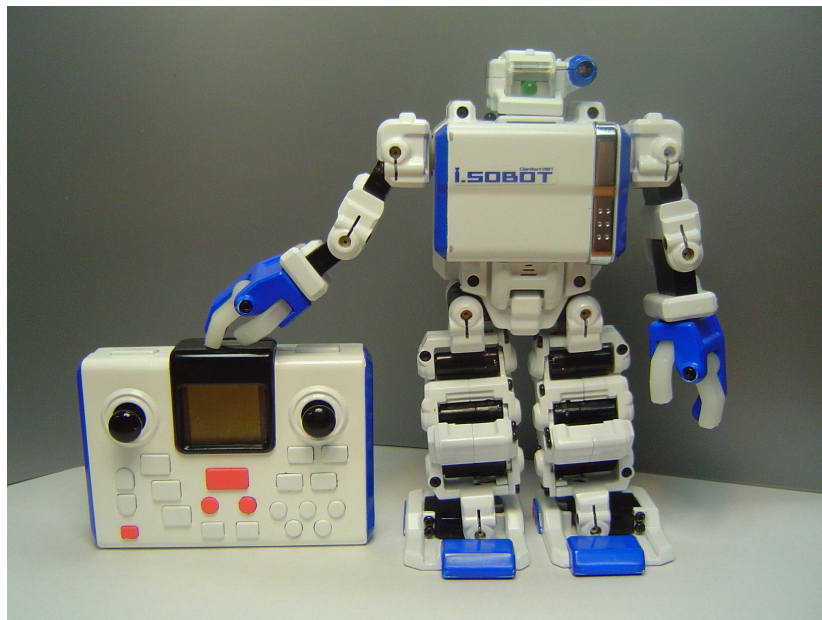
買ってすぐ使え、充電して繰り返し使い、使い終わったらリサイクルへ。充電電池と乾電池のメリットを兼ね備えた、暮らしを変える新しい電池として、2005年11月より発売。

注：i-SOBOTに同梱されているeneloopは、個別で市販されているeneloopと違い、充電されていません。

その他の機能は市販のeneloopと変わりません。

商品概要

- 商品名 : 『Omnibot17 μ i - SOBOT(オムニボットワンセブンミュー アイソボット)』
価格 : 31,290 円(税別価格 29,800 円、税 5%: 予価)
商品サイズ : (W)100 × (H)165 × (D)67 mm(ロボット本体)
商品重量 : 約 350g(バッテリー含む)
セット内容 : 組み立て済みロボット本体・液晶モニター付コントローラー
三洋電機エネルギー専用充電器
バッテリー : ロボット 単 4 形ニッケル水素電池(三洋電機エネルギー) × 3 本(付属)
コントローラー 単 3 形 1 次電池 × 3 本(別売り)
発売日 : 平成 19 年 10 月 25 日 予定
対象年齢 : 15 歳以上
年間販売目標 : 5 万個
取扱い場所 : 全国の玩具専門店、ホビー商品取り扱い店、ネット通信販売 等



『Omnibot17 μ i - SOBOT(オムニボットワンセブンミュー アイソボット)』

< 報道各位から本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社タカトミー 広報課

TEL 03-5654-1280 / FAX 03-5654-1380

< 読者から商品に関するお問い合わせ先 >

株式会社タカトミー お客様相談室 TEL 03-5650-1031

<http://www.takaratomy.co.jp/>